

## 平成29年度(一財)松本体育協会事業報告

平成29年度事業は、事業計画の基本方針に基づく市民の体力の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、生涯にわたる健康で明るく豊かな市民生活の形成と、活力ある社会の実現に寄与するため重点事業を核とした諸事業を実施しました。

### 1 組織等

(1) 加盟団体 (30.3.31 現在 ( ) は事業計画当初数)

競技団体	武道団体	レクリエーション団体	地区団体	合計
31 (32)	12	5 (6)	35	83 (85)

(2) 役員等 (30.3.31 現在)

評議員	役員				
	会長	副会長	専務理事	理事	監事
25人	1人	3人	1人	12人	3人

(3) 事務局 (30.3.31 現在)

事務局長 (専務理事)	事務局次長	主任	事務員	合計
1人	1人	2人	2人	6人

\* 事務員 2名の内 1名はミズノ・体協グループへ派遣

### 2 事務事業の実施状況

(1) 重点事業と重点施策

① 事業運営の強化と健全な財政運営

自主財源の確保に向けた取り組みとしては、教室事業における保険加入の統一化に向けて方向付けを行うとともに、市総合体育館指定管理業務を(株)ミズノと「ミズノ・松本体協グループ」により継続することによる財源確保に努めました。経費節減と業務の効率化として各事業の支出項目の精査等を行い、支出削減に努め予算赤字を決算黒字としました。

② 生涯スポーツへの取組み強化

生涯スポーツ指導者の養成講座を再開し 13 名の新規指導者を養成しました。

③ スポーツ振興事業の推進

スポーツ振興事業費交付規程に基づき団体に対し 457 万円を交付し、加盟団体を通して各種大会及び教室を開催してスポーツ振興を図りました。

④ スポーツ少年団活動の支援

設置規則改正に伴い各種規程を改正し、組織のスリム化と実施体制の明確化を図り事業執行体制を充実しました。

(2) 各種事業

① 自主事業

ア 表彰式典の開催

- ・ 日時 11月28日(火) 18:30～
- ・ 会場 中央公民館 6F ホール
- ・ 受賞者数 延べ 77 名

特別功労6名、功労14名、精励38名、特別栄光1名、栄光18個人・団体

イ 新年合同集会の開催

- ・ 日時 30年1月22日(月) 18:00～
- ・ 会場 ホテルブエナビスタ
- ・ 講演会 講師 鈴木 桂治 氏

ウ スポーツ教室の開催

- ・ 教室数 年間35教室
- ・ 参加者数 649人 延べ7,566人

エ 総合体育館の指定管理業務

- ・ 職員1名を派遣し指定管理業務にあたっています。  
指定期間 平成27年4月1日～32年3月31日(5年間)  
指定管理料 81,320千円/年  
(うち、当協会分 3,500千円)

② 部会事業

ア 武道部会

第11回松本武道祭の開催

武道の指導・普及・振興と競技力向上を目指して開催しました。

- ・ 主管 松本武道祭実行委員会
- ・ 日時 12月10日(日)
- ・ 会場 総合体育館
- ・ 参加 武道12団体及び一般市民

イ レクリエーション部会(6/8・7/13)

レクリエーションの指導・普及・振興を図るため「まつもとレクリエーションまつり」を開催しました。

- ・ 主管 レクリエーション部会
- ・ 協力 生涯スポーツ指導者連絡協議会他
- ・ 日時 9月10日(日)
- ・ 参加 レク部会4団体及び市民等約110人

ウ 地区部会(5/18・11/30)

地域におけるスポーツの普及・振興のため市民体育大会地区対抗競技種目のあり方や健康フェスティバル開催について部会内で研究を始めました。

③ 委員会事業

ア 総務委員会(4/27・6/26・10/19・11/9・3/19)

- ・ 理事会。評議員会の議案審議
- ・ あり方委員会と合同で、自主事業の加入保険統一化及び振興事業交付金のあり方について検討を行うとともに、役員改選に伴う選出について協議しました。

イ あり方委員会(6/26・11/9・3/19)

- ・ 総務委員会と合同で、自主事業の加入保険統一化及び振興事業交付金のあり方について検討を行うとともに、役員改選に伴う選出について協議をしました。

ウ 市民体育大会委員会(6/7・7/6・7/31・8/31・9/27・10/23)

60回節目の市民体育大会のイベント等を検討及び実施

- ・ 地区対抗競技における雨天時に総合優勝を決める方向及び総合得点算定方法
- ・ 市民体育大会地区対抗競技へのママさんバレーボールの復活検討
- ・ 市政施行110周年の市民体育大会及び市長杯争奪球技大会への冠化
- ・ 総合開会式のアトラクション等の内容
- ・ 総合開会式アトラクションの決定
- ・ 地区対抗競技及び市長杯の大会要項並びに屋外競技の救護員配置の確認(スポー

- ツ医科学委員会事業との連携)
- エ 生涯スポーツ委員会 (4/26・6/16・1/19・2/7)
- 重点事業である指導者養成を行いました。
  - 7月12日から12月20日まで全12回の講習会(座学6講座、実技6講座)  
受講者は15名 既登録指導者の登録更新義務講習会を兼ねる
  - さわやかウォーキングの実施  
日時 9月26日(火)安曇野市内 参加者数34名
- オ スポーツ医科学委員会
- スポーツ事故への対応として事故発生時における対応について講習会を実施しました。  
日時 2月26日 参加者65人  
内容 スポーツ現場での事故対応  
慈泉会相澤病院運動器疾患センタースポーツ疾患センター  
伊坪 敏郎氏
- カ 施設委員会 (8/3・9/11・12/25)
- 全加盟団体から市有施設の利用状況と施設への要望調査の実施を行い、要望事項を整理したうえ松本市(スポーツ推進課)へ要望と意見交換を実施しました。

④ 受託事業

(ア) 第60回松本市市民体育大会

大会名	期日	内容等
春季大会	4/15～7/12	陸上競技他32種目 延べ6,710人
夏季大会	8月20日	水泳 参加者272名
秋季大会	総合開会式	10月8日 総合体育館 参加者約2,000人
	地区対抗競技	10月8日 軟式野球・卓球・ゲートボール・マレット ゴルフ・ソフトバレー
	各種競技	9/10～12/17 陸上競技他37種目
冬季大会	12月17日 30年3月4日	スケート：やまびこスケートセンター スキー：野麦峠スキー場

<地区対抗競技結果>

種目	参加チーム	優勝チーム
卓球	28地区	Aブロック 里山辺
		Bブロック 神林
軟式野球	28地区	Aブロック 鎌田
		Bブロック 里山辺
		Cブロック 本郷
		Dブロック 波田
		Eブロック 松原
		Fブロック 芳川
ゲートボール	男子19地区	男子 Aブロック 島立
		Bブロック 今井
	女子17地区	女子 Aブロック 四賀
		Bブロック 神林

ソフト バレーボール	40歳以上 29 地区  39歳以下 25 地区	40歳以上 Aブロック 芳川 Bブロック 鎌田 39歳以下 Aブロック 松原 Bブロック 鎌田
マレットゴルフ	男子 32 チーム 女子 28 チーム	男子 島立 女子 鎌田

(イ) 第34回松本市長杯争奪球技大会 (松本市政施行 110周年記念)

期 日	内 容 等	
10月28日	軟式野球	参加 7 地区 雨天中止
	ママさんバレーボール	参加 9 地区 優勝 笹賀
	卓球	参加 11 地区 優勝 岡田
	ゲートボール	参加 15 地区 雨天中止
	マレットゴルフ	参加 15 地区 雨天中止
	ソフトバレーボール	参加 19 チーム 優勝 鎌田

⑤ その他

ア 二巡目国民体育大会に向けた取り組み

- ・ スポーツ振興を長期の視点で捉え、平成 27 年度に本協会から長野県で二巡目国体招致を行ってほしい旨の要望を行い、長野県開催が内々定したことから、開閉会式を行う主会場を松本市で行うことを求めた要望書を、広域連合内塩尻市・安曇野市両体育協会と連名で松本広域連合内市村と共に長野県知事あて提出しました。(11/24)

イ 2020 東京オリンピック事前キャンプ地誘致活動

- ・ 空手協会からの要望に基づき、松本市に対しキャンプ地誘致への支援を要請し、当協会として理事会決議を経て、別組織による誘致活動の支援を開始しました。

会議報告

月	日	会 議 名
4	21	決算監査 第1回副会長会
	24	第1回副会長会
	26	第1回生涯スポーツ振興委員会
	27	第1回総務委員会
5	8	第1回理事会
	18	第1回地区部会
6	1	評議員会・第2回理事会
	7	第1回市民体育大会委員会
	8	第1回レクリエーション部会
	16	第2回生涯スポーツ振興委員会
	21	第2回副会長会
	26	第1回総務・あり方合同委員会
	28	加盟団体代表者会議
7	6	功労会員の会役員会
	6	第2回市民体育大会委員会
	7	第3回生涯スポーツ振興委員会
	13	第2回レクリエーション部会
	31	第2回市民体育大会委員会
8	3	第1回施設委員会
	28	第1回武道部会・第1回武道祭実行委員会
	31	市民体育大会正副部長会議
9	11	第2回施設委員会
	13	市民体育大会地区対抗競技主将会議
	15	功労会員の会総会
	22	第2回武道祭実行委員会
	27	市民体育大会秋季大会実行委員会
	27	市長杯主将会議 第3回副会長会
10	16	市長杯主将会議 第3回副会長会
	19	第2回総務委員会
	23	市長杯争奪球技大会実行委員会
11	7	第4回生涯スポーツ振興委員会
	9	第2回総務・あり方合同委員会
	17	第3回武道祭実行委員会
	30	第2回地区部会
12	1	中間監査
	4	第5回生涯スポーツ振興委員会
	25	第3回施設委員会
1	12	第2回武道部会
	19	第6回生涯スポーツ振興委員会
	31	スポーツ医科学委員会

2	7	第7回生涯スポーツ振興委員会
	19	武道祭実行委員会
3	20	第4回副会長会
	2	第3回武道部会
	7	総務委員会
	15	第3回理事会
	19	第3回総務・あり方合同委員会
	28	加盟団体代表者会議
	28	競技、武道、レクリエーション、地区部会

⑥ スポーツ少年団事業

(ア) 組織等

a 登録状況

登録団体				団員数	指導者数
球技	武道	その他	計		
29	16	1	46	1,494名	312名

b 役員等

代議員→委員	理事→常任委員	本部長	副本部長	理事長	副理事長
30	19	1	2→3	1→0	1→0

(イ) 事業等実施状況

a 総務部会

区分	日時	会場	内容等
結団式	4月8日	総合体育館	式典 レクリエーション参加 27単位団員 約590人
表彰式典	30年 2月24日	Mウイング	式典 表彰者 延べ212名

・ 未就学児の受け入れについて研究実施

本年度登録申請時に単位団の受け入れ状況の実態調査及び受け入れている単位団の詳細状況調査を実施したうえ部会で研究をしました。

総務部会の研究成果を基に常任委員会で協議した結果、受け入れを前提に受け入れるためのガイドラインを策定しつつ受け入れ時期を決定することとしました。

b 育成部会

区分	日時	会場	内容等
体力テスト判定会	6月3日	芝沢体育館	参加 9単位団員 55名
	12月2日	庄内体育館	参加 6単位団員 72名
指導者・母集団講習会(兼中信地区研修会)	30年 2月5日	総合体育館	内容 スポーツをする子供たちの食育 参加者 61人

・ 日本スポーツ少年団が運動適正テスト(体力テスト)実施要領を改正し、平成31年度から適用する旨の通知があったことに伴う本団の対応方針について研究

育成部会として、実施に向けた各種広報が平成30年度に出されることから、新テスト実施の有無について研究を継続することとしました。

c 事業部会

区 分	日 時	会 場	内 容 等
第 20 回 高山市・ 松本市姉妹都市 交流会	9 月 30 日	高山市	クイズオリエンテーリング 参加 27 単位団 81 名 (内松 本市 38 名)
清掃奉仕活動	11 月 19 日	松本城公園	参加 21 単位団 328 名
総合交歓会 (兼中信地区交 流会)	1 月 21 日	総合体育館	内容 ストライクアウト・ド ッジビー・おおなわとび他 参加者 団員 105 人 (安曇 野・塩尻含む)

d その他 交流事業

区 分	日 時	会 場	内 容 等
中信地区軟式野球 交流大会	5 月 6・7 日	あずさ運動公園多 目的グラウンド	参加 2 単位団 24 名
中信地区硬式野球 交流大会	7 月 22 日	波田下島運動広場	参加 1 単位団 18 名
中信地区バレーボ ール交流大会	8 月 20 日	男子：豊科南小 女子：明科体育館・ 明科中	参加 7 単位団 63 名
中信地区卓球交流 大会	30 年 3 月 4 日	南部体育館	参加 1 単位団 20 名
長野県卓球交流大 会	5 月 28 日	高森町 民体育館	参加 1 単位団 16 名
長野県軟式野球交 流大会	7 月 1 日	小諸市 南城公園他	参加 1 単位団 10 名
長野県空手交流大 会	7 月 2 日	諏訪市 清水町体育館	参加 2 単位団 8 名
長野県ミニバスケ ボール交流大会	7 月 17 日	長野市 運動公園体育館他	参加 1 単位団 227 名
長野県バドミント ン交流大会	10 月 1 日	千曲市 戸倉体育館	参加 1 単位団 51 名
長野県硬式野球交 流大会	10 月 21・22 日	塩尻市営球場他	参加 1 単位団 13 名
長野県なぎなた交 流大会	10 月 22 日	大町市運動公園総 合体育館	不参加



會議報告

月	日	會 議 名
4	20	第1回常任委員会・委員総会
5	29	第1回育成部会
7	10	第1回事業部会
	24	第1回正副本部長・部会長会議
9	19	第2回事業部会
9	25	第2回育成部会
10	19	第1回総務部会
11	27	第3回事業部会
12	8	第2回総務部会
	18	第4回事業部会
	21	第3回育成部会
1	15	第5回事業部会
	29	第2回正副本部長・部会長会議
2	2	第3回総務部会
	7	第2回常任委員会
	15	第3回正副本部長・部会長会議
3	5	第3回常任委員会
	14	第4回総務部会
	15	第1回正副本部長会議

## 事業報告の附属明細書

### 1 2020 東京オリンピック事前キャンプ地誘致活動

#### (1) 経過

- ア 平成 29 年 2 月 松本空手協会から誘致活動の要望
- イ 3 月 27 日松本市に対しキャンプ地誘致を要請
- ウ 9 月 平成 29 年末を期限として 14 か国に案内状を送付
- エ 平成 30 年 1 月 申し込みのあった国を受け入れ対象として交渉することを松本市と共に決定
- オ 3 月 15 日 理事会で誘致活動支援組織設立決議
- カ 3 月 16 日 誘致活動を支援するために、事前キャンプ準備委員会を設立
- カ 3 月 27 日 松本市と共に申し込みのあった国の日本大使館に表敬訪問

#### (2) 事前キャンプ準備委員会

##### ア 構成

- ・ 全 23 名（武道部会員、空手協会役員、体育協会役員・事務局他）
- ・ 会長：金田副会長、副会長：古畑武道部会長・阿部武道部会副会長  
監事：深澤弓道会会長

##### イ 活動内容

- ・ 誘致主体の松本市の支援
- ・ 実施が決まり実施主体の組織が設立された時点で準備委員会を解散し、実施主体組織へ引き継ぐ

平成29年度  
一般財団法人松本体育協会  
収 支 計 算 書(事業別)  
(平成29年4月1日から平成30年3月31日)

科 目	予算額	決算額	増 減
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
① 会費収入	1,260,000	1,263,000	△ 3,000
賛助会員会費収入	600,000	493,000	107,000
松本武道祭賛助金収入	500,000	570,000	△ 70,000
功労会員会費収入	160,000	200,000	△ 40,000
② 事業収入	3,860,000	3,667,415	192,585
教室受講料収入	3,700,000	3,572,915	127,085
さわやかウォーキング参加料収入	160,000	94,500	65,500
③ 受託事業収入	16,130,000	16,202,770	△ 72,770
市民体育大会受託事業収入	7,040,000	7,042,000	△ 2,000
市民体育大会参加料収入	4,700,000	4,925,770	△ 225,770
市長杯争奪球技大会受託事業収入	890,000	735,000	155,000
指定管理分担金収入	3,500,000	3,500,000	0
④ 補助金等収入	21,310,000	21,186,649	123,351
事務局運営補助金収入	16,340,000	16,347,649	△ 7,649
市民スポーツ振興基金補助金収入	4,500,000	4,500,000	0
長野県スポーツ振興事業補助金収入	80,000	60,000	20,000
toto助成金収入	390,000	279,000	111,000
⑤ スポーツ少年団収入	2,070,000	2,142,300	△ 72,300
登録料収入	1,170,000	1,183,800	△ 13,800
スポーツ少年団補助金収入	760,000	836,500	△ 76,500
会費収入	140,000	122,000	18,000
⑥ 加盟団体負担金収入	1,100,000	1,070,000	30,000
競技・武道・レク団体負担金収入	750,000	720,000	30,000
地区団体負担金収入	350,000	350,000	0
⑦ 預り金収入	3,400,000	3,200,782	199,218
預り金収入	3,400,000	3,200,782	199,218
⑧ 雑収入	110,000	218,295	△ 108,295
生涯スポーツ指導者登録料	20,000	40,500	△ 20,500
大型プリントサービス料	80,000	150,720	△ 70,720
雑収入	10,000	27,075	△ 17,075
事業活動収入計	49,240,000	48,951,211	288,789
2. 事業活動支出			
① 自主事業費支出	6,770,000	5,764,253	1,005,747
表彰費	430,000	249,665	180,335
生涯スポーツ振興事業費	460,000	230,772	229,228
スポーツ医科学事業費	30,000	11,502	18,498
合同集会費	800,000	641,484	158,516
広報活動費	540,000	499,716	40,284
松本武道祭費	630,000	587,968	42,032
功労会員関係費	160,000	87,006	72,994
レクリエーション祭費	20,000	4,840	15,160

教室事業費	3,700,000	3,451,300	248,700
② 受託事業費支出	12,710,000	11,882,390	827,610
市民体育大会・球技大会費	12,710,000	11,882,390	827,610
③ 補助金事業費支出	5,030,000	4,596,988	433,012
市民スポーツ振興基金事業費	5,000,000	4,574,560	425,440
手数料	30,000	22,428	7,572
④ スポーツ少年団費支出	2,070,000	1,923,146	146,854
登録料	980,000	972,000	8,000
自主事業費	610,000	426,845	183,155
補助事業費	260,000	335,517	△ 75,517
参加費	120,000	113,200	6,800
負担金支出	20,000	15,940	4,060
事務局費	80,000	59,644	20,356
⑤ 管理費支出	24,180,000	22,664,481	1,515,519
人件費	19,820,000	18,763,912	1,056,088
その他管理費	960,000	788,323	171,677
預り金支出	3,400,000	3,112,246	287,754
事業活動支出計	50,760,000	46,831,258	3,928,742
事業活動収支差額	△ 1,520,000	2,119,953	△ 3,639,953
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	1,520,000	0	1,520,000
当期収支差額	0	2,119,953	△ 2,119,953
前期繰越収支差額	8,190,000	7,927,459	262,541
次期繰越収支差額	6,670,000	10,047,412	△ 3,377,412

## 収支計算書に対する注記

### 1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、未払金、預り金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

### 2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	154,901	10,067,071
未収金	7,942,169	291,000
合 計	8,097,070	10,358,071
未払金	1,580	310,659
預り金	168,031	
合 計	169,611	310,659
次期繰越収支差額	7,927,459	10,047,412

## 附属明細書

附属明細書に記載すべき事項については、財務諸表に対する注記と同じ。